

国際交流

文化や歴史を再確認 広い世界を知る

昭和60年に武雄市(当時山内町)とセバストポール市の国際姉妹都市の締結がなされて以来、住民一体となった文化交流を続けています。

文化や歴史等を体感することで異文化とコミュニケーションを図り、国際的な視野に立つ人材の育成を目的に行われています。

◆主催 やまうちワールドフレンズ協議会

◆日程 平成22年4月2日～4月12日(11日間)

◆訪問団 アメリカ合衆国セバストポール市から23名(中高生18名・大人5名)

武雄へようこそ!

~Our Friends from Sebastopol~



4月2日(金)から12日(日)までの11日間、アメリカ・カリフォルニア州セバストポール市の訪問団23名が市内23の家庭にホームステイしました。

昨年は、武雄市から訪問団32名がセバストポール市を訪れ、今回1年ぶりの再会に喜び合う場面もありました。また、歓迎会や市内のデイサービスセンターの訪問等では、交流を通じて文化の違いやコミュニケーションの楽しさを実感できました。



担当:泉

問 政策部 企画課 ☎(23)9217

ホストファミリーの感想

- 原爆資料館で涙を流しながら、話をよく聞いていました。
- おばあちゃんが日本語で話している時も笑顔でうなずいていてくれました。
- 国や言葉が違って笑ったり、感動したり、お互い通じ合うことができました。
- 最初はお互い緊張していましたが、次第に打ち解けてよかったです。
- 箸の使い方が上手で驚きました。
- 進んでお手伝いしてくれてうれしかったです。



▲歓迎会でダンスの披露



△デイサービスセンターを訪問



△中学校を訪問して習字にチャレンジ

今回のこの交流でご協力いただいた、たくさんの皆さまに心より感謝申し上げます。

また、セバストポール市との交流も25周年を迎え、今後も多くの市民の皆さんと一緒に国際交流ができることを祈っています。

やまうちワールドフレンズ協議会
会長 福田 昭子